

蓬田
館報

編集と発行 蓬田村公民館 第97号

村の人口

49. 11. 30現在	
人口	男 2,291
	女 2,401
	計 4,692
世帯数	1,005

S 50. 9. 20



大正二年冷害型だという

七月中バの寒い日に心もふるいた

「夏の寒い日はオロオロ歩き」(宮沢賢治)

土用波は 河童連を賑わし

玉松海水浴場黒山築く

出来秋近く稲穂黄ばみ波打

さざめく

農夫の汗ふく顔、面、面、

笑顔、笑顔、笑顔

ふるさとよもぎたほほえみの秋。

「よの中をおさめてそして
落し水。」 (作者不明)

昭和五十年度 成人式挙行さる



去る八月十五日、本年を以て成人になった男女、六七名（住民登録）中、五一名参加玉松公民館に於て成人式が行なわれた。

当日晴天に恵まれ、村長以下多数の来賓が参席、館長式辞後、今年の記念品は竹内知事揮豪忍の一字の飾皿を成人代表八戸俊子に贈り、木村洋一により成人のことばがあり村長・議長・教育長のはなむけのことばがあり、佐藤絹子が感謝のことばをのべ式は終り記念講演入り講師淡谷悠蔵氏を招き「青年の社会参加」と題し一時間三〇分講演され感銘を与えた。

終つて成人たちと講師・来賓を囲み田中教育長の音頭で乾杯し成人式の行事を終った。



成人のことば

成人代表 木村 洋一

この世に生をうけてまだ何ひとつ社会の爲になつていない私たちですが、これからは法律的にも社会的にも一人前の人間として貴重な権利と義務が与えられ同時に独立した個人として生活し我が国を背負つて行くにふさわしい人になるという心をきざみ村民としての誇りと自覚をもってこれからの社会の荒波に向つて常に若者らしく正義を貫く斗志と苦難に耐える氣力を旺盛にもつてゆたかな教養を身につけ身体を鍛練し自主性を確立し、これらいろいろの要素をもつて新しい世紀を創り出す原動力になる覚悟です。

今日の社会は若者にとつて非常に風当たりがつよいと思う。それは一部の若者の為に不信義が一般の人々に浸入している現状であります。

これら暴力的集团的行動をしてい若者のために、他の若者までがそのような目で見られるという事は残念でたまりません。

これからは私たち一人一人がたがい手を取りあつて村民憲章にもあるような明るい、ゆたかな、住みよい、村づくりよき日本人になる事を誓い成人のことばとします。

昭和五十年八月十五日

感謝のことば

成人代表 佐藤 絹子

ようやく成人として自覚ができたような気がいたします。

社会人としての門出を前にしていまこそ、私たちは自己の内生活をもつて、私たちが自己の内生活を深め人格を磨くことを誓ひ、かつまたそれによつて社会的責任を民主的に全うする真の日本人となることを誓ひ感謝のことばとします。

昭和五十年八月十五日



成人式を行なつて下さつたことを心から感謝します。

来賓の方々から温い励ましのこ
とばや数々、教訓をいただきました

東北地区

公民館大会に参加して

蓬田村中央公民館長 坂本豊水

第二十一回東北公民館大会は山形県天童市市民文化センターで去る七月十七、八両日にわたり開かれ出席の機会を与えられた。初日王将太鼓で開幕し、阿部東北公連会長「最近の社会情勢は明日の予測すらむづかしく、自己の道すら見失いがちである。今やあらためて社会教育の果たす役割が期待されている。なかでも公民館は、住民の茶の間で、地域開発の拠点、住民話合いの場、文化社会体育振興の場であり公民館を通して真に住みよい豊かな郷土の建設と幸せな人間生活を行うために邁進してほしい。」と力強いあいさつがなされた。

開会式は午前中で終り、午後から九つの部会にわかれ討議に入った。私は第一部会、町村財政部会に所属した。司会は青森県岩木町教育次長によつてはじめられた。この部会で中心になった話し合いは。①施設設備の整備 職員指導員の確保 ②職員指導員の確保 ③制度上の諸問題 ④公連の組織強化策の四点に示ほられ討議した。施設設備の整備は、公民館のはたらきとかがわかつた形で、名称の問題や職員、指導者と結びついて討議された点が多長であった。その中で、職員と地域の人たちと信頼関係で築く、「泥くさい活動」を土台にした態勢づくりを基本にしなければならぬということである。つきに理事者への理解のさせ

方、補助制度の確立、公連の組織強化についての財源確保についての要求が強くなされた。四時三〇分を以て第一日目を終った。第二日は午前九時から山形県出身伊藤善市氏の記念講演がなされた。演題「東北開発への提言」、民謡の宝庫、きれいな川、夏祭り、緑、その中で生まれ、また育まれてきた純朴な性格を持っている東北の人々、しかし創意工夫に乏しく、人に頼るところが多いのも東北人である。これまで長い間、米作を中心としてきた産業構造が、ここ近年急激に工業化が進み、社会情勢や人々の生活にも大きな変化をもたらした。いまの東北を見た場合、ジェット機の発着できる空港が少ない。自動車公害を防げる高速道路がない。大きな港も少ないといった現状下にある。そこでまず第一に「交通通信網の整備」を急務としなければならぬ。それが経済の成長や福祉の増進にも結びつく要因になる。それに加え、「情報に強くなる」ことも非常に重要なことである。いろいろな情報を吸収し、それを正しく選択したうえで、産業活動、社会生活に役立てていかなければならない。東北地方は、大学進学率や県民所得をみても全国の下位グループにある。しかし世界の歴史をふりかえってみてもわかるように、文化は南から北方に進んでいる。



東北はまだまだ豊かになる可能性を持っている。今後はそれぞれの分野の人が知恵を出し合せて、わたしたちの郷土の経済を発展させることが大事である。それにはまず「やる気」を起すことだ。誤りのない判断をし、いったん決めたら最後までやり通す意気こみを持ってほしい。これから東北は開発されてゆく。難感 数年前同じ大会で天童にきたがその時の天童と一変している。街全体をみても活気に満ちている。もともと温泉街ではあるが近年は市役所、市民文化センターのきをならべて新築され市役所から文化センターへ上下通する設備で五万足らずの市にもつたいのないような堂々たる建築である。住民サイドに行政のあらわれたと直感出来る。文化センターの一角に中央公民館が併設されておる。社会教育に対する熱意が市民の隅々まで通すおるように思われた。将棋の天童、紅葉、温泉のふれ込みで観光にも力を注いでおる。財政も豊かと思われる。目下道路の整備と下水道の工事が到るところ進められておる。各県参加状況 青森 一七名 岩手 二五名 秋田 五二名 宮城 五八名 福島 四八名 山形 九二三名 計 一、一三三名(大会速報による)

稲葉くん優勝

先般おこなわれた県青年大会に

柔道選手として出場した結果、個人戦の軽量級で見事優勝いたしました。



工藤由光さん

県民体育大会 百米で

優勝

各スポーツ教室開催さる



子ども達を対象としたスポーツ教室が、技術の向上を目ざして開催され、子ども達に歓迎されています。

熱心な指導により、これからの時代を担う選手が出てくることと見えています。

実施種目
水泳
野球 八月二十九日～九月
卓球 冬季に実施

講師の先生方

二十歳になったら 国民年金へどうぞ

二十歳をむかえると、立派な社会人として義務と権利が与えられますが、国民年金に加入することもその一つです。

現在の我が国では、国民皆年金といつて国民の誰もが国の行うどれかの年金制度にかならず加入するたてまえになっています。

たとえば、会社や工場に勤める人は厚生年金に、船員は船員保険に、また、官庁などに勤めている人は、各種共済組合に加入していますがこれらの年金制度に入っていない二十歳以上の人はすべて国民年金に加入することになります。

しかし、例外として厚生年金などに入っている奥さんや昼間部の大学生は加入義務がありませんが、本人が希望すれば国民年金に加入することができます。

国民年金に加入すると月一、一〇〇円の保険料を納めることになりますが、保険料を滞納することなくきちんと納めることによつて、老後の生活が保障されるばかりでなく、一家の働き手が亡くなったり、加入している本人が交通事故などで障害者になつたりした場合にも年金を支給して幸せな生活ができるよう配慮しています。

国民年金は、国民一人一人が国と契約をするのですから、自主申告、自主納付がたてまえになっています。

老後を安心して暮らせるよう、また、それまでのさまざまな人生の災害から身を守るため、二十歳になったらすぐ忘れずに加入の手続をとります。

加入の手続は、市町村役場の窓口で簡単にできます。

●スライド制により
年金額が高くなります

物価高で、預金が目減りするとさわがれています。国民年金は物の上がり下がり

応じて年金額をスライドする仕組みになっていますので、将来、年金の価値がなくなるといふ心配はいりません。

ところで、総理府統計局は、四月二十五日に昭和四十八年度の年度平均の全国消費者物価指数が、昭和四十七年度のそれにくらべて二十一・八パーセント上昇したと発表しました。

これをうけて国民年金は、今年の九月分から二十一・八パーセントを基準にして左記の表のとおり引上げられます。

種類	条件	現行年金額	加算率	改正年金額
老齢年金	25年納付	278,640 ^円	21.8%	389,600 ^円
"	10年年金	174,150	21.8	212,250
"	5年年金	111,456	21.8	135,840
障害年金	1級	348,300	21.8	424,500
"	2級	278,640	21.8	339,600
母子年金	子1人	278,640	21.8	339,600
準母子年金	孫又弟1人	278,640	21.8	339,600
遺児年金	遺児1人	278,640	21.8	339,600

◎五年年金は、老齢福祉年金とのかねあい、とくに10月から156,000円に改定されます。

豊水放談

小川平

小川平とは瀬辺地の田ボの入口から左に入る沢を云う。
私は最初に小川平とは知らなかった。

中沢の金葛、長科の井家戸、阿弥陀川の江利前等々、子供の頃単に高根沢、瀬辺地沢、蓬田沢等のみ思っておったが村史を資するようになってから古来からの正確な地名を知ることを得た。

小川平の地名の語源はさだかでない。瀬辺地部落の長老たちの間にさまざまの説もあるがいづれも真偽性に乏しい。

私は一番奥にある水田の側のなめらかな傾斜地に蜜蜂を移動転巢をしておるので毎週一、二回管理のため訪れるので一入感を深くしたようだ。

その地辺は沢の入口にあたるのですが小川平沢の頭首工からの入水による水田用水堰の水がきれい

で冷たく実にうまい。
本流ならもっと冷くきれいでうまいかも知れない。私は着くとすぐこの水を一杯のみやお茶葉を

はきそれから管理に入るわけで、終つて更にその水をみ帰途につく、回を重ねるに従いそれが楽しみとなりなんの抵抗もなく上るようになった。
どこの部落でも長老たちはどこ

も変つてきておることである。
それには現実の理由がある。戦

前は軍需品として乱伐され、戦後から現在に至る三十年間どこの沢も殆ど原始林、植林が伐採され、昔のように冬出してなく、山肌を赤肌にけづり集材路を機械力で造るので山は荒れ一寸した雨が降ると土砂が下流に押し流され全くとりに川になる。

沢の小さい金葛、井家戸などその現れがひどく昔の面影はない。小川平はまだそれほどでもないらしく、奥の方はまだ原始林が伐られていないらしい。

台風五、六号の雨にも差程にこらず飲用可能でした。

小川平にはイワナ、ヤマベ、サケ、マスが今だ豊庫で釣人たちを楽しませておるととき、魚はいくら豊富でも人間をこまらせない。この前の新聞に、天然保護獣として国の指定を受けておるカモシカ(アオ)が増々人里まで下つて

畑を荒し、農民たちは自衛手段としてバラ線や網を張ったら張らない畑が荒され、農協の総会に銃殺の許可をとる決議をした。

天然記念物たるのが獣が人間の生活に害を与えるまで保護を加えてよいのか、カモシカが大事件なのか人が大事なのか、と酷しい論議された記事を読み、法律とか行政とか、時にはおかしなものがあると思つた。

わが村には被害の話を書いたことがなく幸いだと思つておる。

山間部に位する高根辺りにカモシカが下りて被害を加えないとは云いきれまい。今から考えておいても無駄ではない気がする。

出来秋になるとカモとスズメの被害が大きいの。せつかく春から耕作し冷害を心配し、病虫に頭を悩ましカミノリの刃を渡る想いで、

やつと黄ばんだ稲穂を喰い荒らされ穂をみるよきの百姓の心情を愛鳥家と称する者たちは理解しておるでしょうか。

私はかつてカモの被害が大きく、県の係りに実情を訴え、駆除認可を求めたことがある。

そのとき係の役人は、被害はどの程度かそれを確認する写真か調査確認がなくてはならないと云う。

被害があつてからでない駆除出来ない仕組になつておるらしい。こんなおかしなことがあるものですか。豚ならならして……と云うこともあるが、カモに好きほろたい稲穂を喰わせ、カモが太つてからの駆除では馬鹿を見るのは百姓だけだ。かつてスズメ談議を書いたことがあるが、スズメは三分位は益をするとか、カモは益を与える話はきいたことがない。

それかとて勝手に捕ると罰金で行政処分を受ける。
被害があつてからの駆除だ。これが現在の行政の実態だ。なんの農民サイドだ。向ッ腹が痛くなる。

これにくらべて魚は無害どころか特に川魚は可憐な姿をして釣糸にたれ、夕の食膳をにきわしてくれる。
いつまでも魚が住める川にしておきたいものだ。

蜜蜂の天敵蜂蜂の来襲による被害がみえてきたので蜂を里に移動することにした。

来年またこの水を飲むことを期待して下つた。

瀬辺地の長老たちが小川平の水を飲んで死にたいと云うようにいつまでもきれいな冷たい水であつて欲しいものだ。

NHKだより

あなたの貴重な写真やフィルムを、どうぞNHKのテレビ放送に!

地震や台風などの災害の際に、ニュース・カメラマンが記者とともに現地に入り、危険をおかしながら撮影していることはご存知と思いますが、テレビ放送ではこのほか、一般の方々から寄せられる写真やフィルムを積極的に使わせていただいております。

8月20日、青森、秋田を襲った豪雨の際には、ちょうど「黒石よされ」の祭り見物に来た、東京の成田祥夫さん(24才)が黒石市にいてこの災害に遭い、濁流や被害の生々しい状況を8ミリ・フィルムにおさめました。

納税貯蓄組合に加入しましょう

皆さんの中でまだ、納税貯蓄組合に加入していない方は、今すぐ近くの納税貯蓄組合長さんに話しをして組合に加入しましょう。

納税貯蓄組合の健全な発展を図るため、次のような助成措置が講ぜられて居ります。

一、設立補助金、事務費等の交付、組合を設立した場合はその設立した組合に対して補助金が交付されます。また既設の組合

それには山下住民が山を守る外途はあるまい。

その筋では国のものであるとて小川平の自然林をねらつておるかも知れない。

一九七五、九、五

盛田さんから連絡をうけた青森放送局では、直ちにこれをビデオ・テープにつくり直して、その日の夜7時から翌朝のニュースや番組として放送し、大きな反響を呼びました。

NHKではこのように、みなさん方の写真やフィルムを喜んで放送に使わせていただきますので、災害時にはもちろん、平時でも、貴重な写真やフィルムをお持ちでしたら、どうかお近くのNHK放送局やNHK通信部までお知らせ下さい。

に対しても、事務費が交付されます。

二、完納奨励金の交付

三、優良組合に対する表彰

お尋ねしたいことがありましたら今すぐ税務課へお電話下さい。税金を気安く、楽に支払うためにも又、生活設計をたてるためにも納税貯蓄組合に加入しましょう。

税務課

玉松台及び周辺地域の

県緑地保全地域

指定に寄せて

暑い夏もようやくおわり、家の周囲には秋の気配が感じられ、近年都市化が急速に進展を見えておりますが、そのなかで人間生活と自然環境との調和を求める声が各地で高まってきております。

暑い夏もようやくおわり、家の周囲には秋の気配が感じられ、近年都市化が急速に進展を見えておりますが、そのなかで人間生活と自然環境との調和を求める声が各地で高まってきております。

特に緑と憩いを求めようとする傾向が従来にも増して強くなってきている現状です。それに伴い年々自然環境が破壊されてきているようです。自然が破壊されるとふたたびもとに戻るのは容易でありません。このような傾向のなかで農村地域は、森林、草原、湖沼等の優れた自然美と緑豊かな住みよい環境を保全し、健康で文化的な生活を確保する役割が極めて重要視されてくるものと考えられます。

また近年この地域にも緑と憩いを求める観光客が年々増加をしております。このような自然に親しみ自然を愛し続けるためにも、この指定を契機としてお互に今迄以上に自然に対する理解と認識を深め優れた緑地と自然環境を長期にわたって保護保存したいものです。

このたび玉松台とその周辺地域が県の緑地保全地域として指定を受けましたが、村民の皆さんも御承知のとおり、この地域は環境も優れ自然公園の景観を呈してお



今日も又朝から暑いとぐちをこぼす、「又」とは昨日も又その前も暑いことを云っているのである。

汗を流して真黒くなって働く人達にとって是有難くない暑さである、あすは涼しくあつてほしいと思う。

海水浴に行く子供達は暑い方がよいのである。子供達にせがまれて海水浴に行く親達は暑くて仕方がないとぐちの一つも出るものである。

昨今の家庭は暑いと云って扇風機、クーラをこく当り前のように、使つて暑さをしのいでいる。汗をかくと云う事は馬鹿らしいと云う。

汗をかかないで暮せる世の中が来たらいいと云う。全くせいたくな話である。若人は裸になって、暑さをしのぐ。

今日は暑くて良い日だと云う人達もいる。暑くて良い日であることを祈っている人からみると今日一日、明日一日暑い日であることを心の中心で願ひ暑さを体で感じて心で暑を喜んでるのである。お盆前に稲の穂が出る暑さが来るように暑いお盆であるようにと思う。

風呂あがりのビール一杯の味、暑さに汗を流したあとのうまさである。

ある。

暑い中をお土産を一杯手に持つてすしすめの汽車から降りて来る人達、一年振り、二年振り、いや十幾年振りになる故郷である。お盆に帰ると云うことは心の故郷に昔を想い友の顔を想い又、父母の姿をさがしもとめるのである。お盆に帰り数日を忙しくすこし

夏の随想

<あじさいの花の咲く頃>



暑い日ざしに幾年振りで故郷へ帰って来た孫たちが虫カゴをもって遊んでいる、又年老いた祖父母とならんでのんびりと暑い日ざしをさけてありし日の想い出話をして何日かを過すことが、なんとなくすこすこがお盆なのである。幾年振りにみるあじさいの花である。昔も今も変わりなく今頃咲くのである。

あじさいの花の咲いているうちが田舎の家中賑やかで笑声がたえない。

津軽の夏の短いお盆、あじさいの花の咲く暑い夏が津軽の喜びである。

税務課長 佐藤 喜一

税の窓口

災害をうけたときは

税の減免手続きを

間もなく台風のシーズンがやってきましたが、万一、風水害や火災等で大きな被害を受けたときは、税金の面においても、いろいろな救済方法があります。

サラリーマンの場合には、次の二つの救済方法があり、いずれか有利な方法を選択することができます。

①住宅や家財に、その価額の半分以上の損害を受け、しかも、その年の所得が四百万円以下であると見込まれる場合には、源泉所得税の徴収猶予や還付が受けられます。

②被害を受けた損害額、がその年の所得の見積額の一〇%を超える場合には、その損害額に対応する税額の徴収猶予が受けられます。

徴収猶予や還付を受けようとする場合は、それぞれの申請書を住所地の税務署へ提出して下さい。

いずれの方法によった場合でも翌年三月十五日までに税務署へ確定申告をして、所得税の精算をしなければなりません。

詳しくは最寄りの税務署にお尋ね下さい。

納税表彰式ならびに

納税貯蓄組合長研修

会開催される

さる八月一日午前十一時より青森市教育会館に於て昭和五十年度納税表彰式ならびに納税貯蓄組合長研修会開催されました。

表彰者
永年納税貯蓄組合長 田中清衛
納税優良部落表彰
中沢部落 一〇〇%完納

長科部落

蓬田部落

郷沢部落

納税完納記念品を村長より工藤与三郎連合会長に伝達する。

来賓として青森県税務所長間山豊三郎氏の祝辞があり研修会に入る。

佐藤税務課長から昭和四十九年

度才入出決算と村税のあらまし、自主納税と納税貯蓄組合加入のすすめ、年度末における精算書の交付方、昭和四十九年度に対する納税貯蓄組合完納奨励金の内訳、昭和四十九年度村税部落別納税成績の内訳等について説明があった。

質疑討論に入り、村民全部が組合に加入するよう励めること、年度末には誤算がないよう精算書を交付すること、出来るだけ納期前に準備貯金をする事によって納期前完納が楽に出来ること等常に建設的意見が発言された。

税務相談室

お年寄りと税金

九月十五日は敬老の日です。

国では、社会保障制度の充実の一環として老人福祉問題を重視し、老齢年金の引上げや寝たきり老人に対する扶助、老人ホームの拡充など、いろいろの施策を行っています。税法上においても、お年寄りは社会的、経済的に弱い立場にある場合が多いということを配慮し、お年寄りに対していくつかの優遇措置がとられています。

例えば、お年寄り本人が受けられる税法上の特典として、年齢が六十五歳以上で所得金額が一千万円以下の方は、税金の計算の際に所得から基礎控除や扶養控除のほか、老年者控除として二十万円控除することができます。

また、これらの方で国民年金や厚生年金など公的な年金を受けている方については、更に老年者年金特別控除として七十八万円を所得金額から控除されます。

従って、お年寄りが受けるその年中の収入が、公的年金だけであれば、諸控除の合計で百七十四万円までは所得税がかかりません。このほか、お年寄りを扶養している人が受けられる特典もありますから、詳しいことは最寄りの税務署でお尋ね下さい。

郵便局だより

『郵便物が届かない』こんな時は、まず、郵便局へ

なお、郵便物が届かない場合の原因は、郵便物のあて名不十分(町名番地アパート名、棟番号、郵便番号、肩書きもれや誤記など)で出され方にもどっている場合や、迷い子郵便物で郵便局に保管されている場合が多く見受けられます。郵便物のあて名は正しく正確にお書きくださるようお願いいたします。

「郵便物が届かない」、「中味が足りない」こんな時はまずお近くの郵便局へお申し出ください。

「書留郵便物と違い普通郵便物は調べてもわからないだろう」とあきらめないで「書留扱い」「普通扱い」にかかわらず、郵便物が届かない場合や内容品が足りない場合などはお申し出ください。

また、お客さまからのお申し出は郵便局のサービスを向上させる資料にもなり、また、事故犯罪の早期発見にも役立っています。

『老後を明るく』生活設計は郵便局の簡易保険で

近年、我が国の平均寿命は、男七十一・一六才、女七六・三才と大きく伸び世界の長寿国と肩を並

べるまでになりました。
大変喜ばしいことですが、反面人口の老令化が大きな社会問題となってきました。

現在、我が国の六五才以上の方は、厚生省の調べで推計八七二万五千人で総人口の約七・九%を占めています。今後更にこの比率は伸びるものと予想され、それだけに老後の生活が気になります。

こうしたことを考えますと、若い時から老後に備え、早めに生活設計を立てることが必要ではないでしょうか。

老後の生活設計を立てるには、一般的には三五才から始めるのが理想的といわれています。

郵便局の簡易保険では、みなさまの生活設計のお役に立つようにと各種の保険種類を用意しています。



「提供」

後 潟 郵 便 局

(1) 定年を目標に老後の資金計画を立てる場合は、途中で万一のことがあっても、残された家族の生活資金を保障する「普通養老保険」が最高です。

(2) 老後の保障に重点をという方には、一生を保障する「長生きの保険」(特別修身保険)が最適です。

加入後、十年目、二十年目にそれぞれ保険金の二割、三割を内払いするのが特長です。「疾病傷害特約」を基本契約に付加すると保障内容も一層幅広いものとなります。

また、簡易保険に加入すると、ケ関、十和田保養センターの福祉施設がご利用になれます。

戸籍の窓口

(市町村名は本籍の表示です)

(六月受付分)

◎ご誕生おめでとうございます。

久慈 勇(久雄・二男)

高田 峰子(一男・長女)

福井 ひとみ(保・長女)

飯田 卓也(伝四郎・長男)

倉谷 久美子(一春・長女)

久保田 恵(喜代志・長女)

木村 伸也(二三男・長男)

坂本 真澄(久男・長女)

飯田 露香(博文・長女)

久慈 大樹(行夫・長男)

下山 直基(潔・長男)

◎ご結婚おめでとうございます。

森田 勝重(阿弥陀川)

室谷 英博(蓬田)

村上 小夜子(山梨県)

越上 吉治(広瀬)

三上 美代子(青森市)

高藤 清二(広瀬)

工藤 紀子(青森市)

室谷 照夫(群馬県)

原山 秋子(弘前市)

川内 健吉(阿弥陀川)

八木 橋子(青森市)

山本 邦子(福井県)

◎お悔み申し上げます。

木村 利行(瀬辺地)

川崎 むら(広瀬)

倉谷 八太郎(阿弥陀川)

山口 キサコ(中沢)

森 ソノ(阿弥陀川)

福浦 ちゑ(広瀬)

(七月分受付)

◎ご誕生おめでとうございます。

高田 英渡(盛男・長男)

越田 麗子(章次・長女)

坂本 明美(千春・二女)

藤本 陽司(正敏・長男)

青木 光彦(光義・二男)

福井 誠剛(正夫・長男)

川田 俊仁(剛・長男)

坂本 一高(万蔵・長男)

◎ご結婚おめでとうございます。

(中) 島 定光(今別町)

山 館 待和(青森市)

工藤 久雄(蟹田町)

久慈 美代子(広瀬)

倉谷 憲二(阿弥陀川)

寺川 時江(石川県)

坂崎 幸雄(三厩村)

幡本 三枝子(中沢)

太田 春雄(蓬田)

石岡 信雄(広瀬)

(坂本 誠一(長科))

(井上 久江(千葉県))

(工藤 修治(中沢))

(藤田 みよ子(青森市))

◎お悔み申し上げます。

坂本 甚吾(中沢)

角山 孝之(蓬田)

武井 よし(蓬田)

高松 やす(広瀬)

蓬門編集だより

皆さんの協力で公報蓬門は九七号を迎え、五一年新年号を以て一〇〇号を発行の予定をしている。編さん委では目下一〇〇号を記念号としてさまざまな企画をしております。

村民の皆さんのアイデアを参加を募ります。

今から考えて下さい。

詳しいことは九九号で発表します。

編集委

